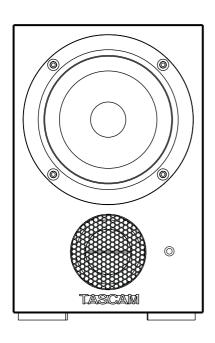
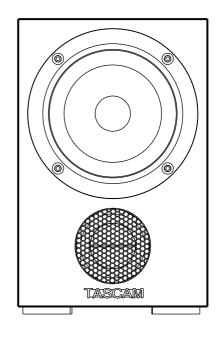


# VL-M3

# **Powered Monitor**

## 取扱説明書





## 安全にお使いいただくために

この取扱説明書の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### 表示の意味

♪ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が 想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示してい ます。

### 絵表示の例

<u> </u>	△ 記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
	○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから 抜け)が描かれています。

## △警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店またはティアック修理センターに修理をご依頼ください。



万一機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのまま使用すると 火災・感電の原因となります。

## ⚠警告

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店またはティアック修理センターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。

この機器を使用できるのは、日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には、接続しないでください。火災・感電の原因となります。



この機器の隙間などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

この機器の上に小さな金属物を置かないでください。中に入った場合は、 火災、感電の原因となります。

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



この機器のカバーは、絶対に外さないでください。感電の原因となります。 内部の点検・修理は、販売店またはティアック修理センターにご依頼く ださい。

この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



この機器の上に花びんや水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合は、火災・感電の原因となります。

## **<u></u> ①注意**



移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセント から抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行っ てください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必 ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行って ください。

オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の 取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。 また、接続は指定のコードを使用してください。



電源を入れる前には、音量を最小にしてください。突然大きな音が出て 聴力障害などの原因となることがあります。

この機器は、コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届く ようにしてください。

この機器には、付属の専用ACアダプター(TASCAM PS-1818)およ び電源コードセットをご使用ください。それ以外の物を使用すると故障、 火災、感電の原因となります。

ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないように注意して ください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を 与えることがあります。

次のような場所に置かないでください。火災、感電やけがの原因となる ことがあります。



- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・湿気やほごりの多い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、 火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コー ドが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持 って抜いてください。

## 



付属の専用ACアダプター(TASCAM PS-1818)および電源コードセットを他の機器に使用しないでください。故障、火災、感電の原因となります。



5年に一度くらいは、機器内部の掃除を販売店またはティアック修理センターにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については、ご相談ください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となる ことがあります。

## 目次

安全にお使いいただくために	2
第1章 はじめに   本機の概要   本製品の構成   商標に関して   設置上の注意   製品のお手入れ   アフターサービス	6 7 7
<b>第2章 各部の名称と働き</b> フロントパネル リアパネル	8

9
9
9
9
1
1
1

## 第1章 はじめに

このたびは、TASCAM Powered Monitor VL-M3をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いただいたうえで、未永くご愛用くださいますようお願い申しあげます。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

また取扱説明書は、TASCAMのウェブサイト (http://www.tascam.jp/) からダウンロードすることができます。

#### 本機の概要

- 3インチフルレンジスピーカー
- バスレフタイプ
- 12W + 12Wのパワーアンプ内蔵
- RCAピンジャック入力端子
- ボリュームコントロール装備
- 専用ACアダプター(PS-1818)で駆動

#### 本製品の構成

本製品の構成は、以下の通りです。

なお、開梱は本体に損傷を与えないよう慎重に行ってください。梱包箱と梱包材は、後日輸送する ときのために保管しておいてください。

付属品が不足している場合や輸送中の損傷が見られる場合は、当社までご連絡ください。

- ◆ 本体(左チャンネル・アクティブユニットx1、 右チャンネル・パッシブユニットx1)
- ACアダプター (TASCAM PS-1818) x1
- ACアダプター用電源コード x1
- スピーカーケーブル x1
- 接続ケーブル (RCA-ステレオミニプラグ)
  - 保証書 x1

x 1

● 取扱説明書(本書) x1

#### 注意

本機には、必ず付属の専用ACアダプター (TASCAM PS-1818) と電源コードをご使 用ください。また、付属のACアダプターと電源コードを他の機器に使用しないでください。 故障、火災、感電の原因となります。

#### 商標に関して

- TASCAMは、ティアック株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

#### 設置上の注意

- 本製品の動作保証温度は、摂氏5 度~35 度 です。
- 次のような場所に設置しないてください。音質 低下の原因、または故障の原因となります。

振動の多い場所。

窓際などの直射日光が当たる場所。

暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所。 極端に温度が低い場所。

湿気の多い場所や風邪通しが悪い場所。

- 本機の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器がある場合にハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くで本機を動作させると、 テレビ画面に色むらが出たり、ラジオからの雑 音が出ることがあります。この場合は、本機を 遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。

#### 製品のお手入れ

製品の汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。 化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールな どで拭かないでください。表面を痛めたり色落ちさ せる原因となります。

#### アフターサービス

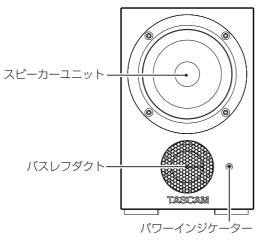
- この製品には、保証書を別途添付しております。 保証書は、所定事項を記入してお渡ししており ますので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。保証 期間中は、記載内容によりティアック修理セン ターが修理いたします。その他の詳細について は、保証書をご参照ください。
- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについては、お買い上げの販売店またはティアック修理センターなどにご相談ください。修理によって機能を維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 万一、故障が発生し修理を依頼される場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから次の事項を確認の上、お買い上げ店またはティアック修理センターまでご連絡ください。

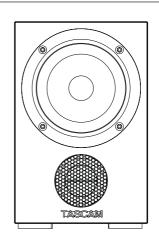
なお、本機の故障、もしくは不具合により発生 した付随的損害(録音内容などの補償)の責に ついては、ご容赦ください。

- 型名、型番(VL-M3)
- 製造番号 (Serial No.)
- 故障の症状(できるだけ詳しく)
- お買い上げ年月日
- お買い上げ販売店名
- ◆ お問い合わせ先につきましては、巻末をご参照ください。

## 第2章 各部の名称と機能

#### フロントパネル

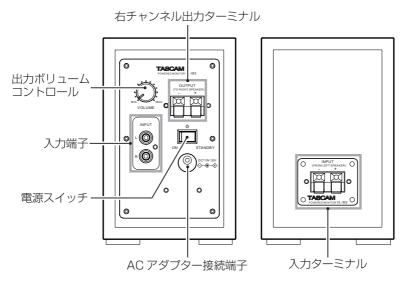




左チャンネル・アクティブユニット

右チャンネル・パッシブユニット

#### リアパネル



左チャンネル・アクティブユニット 右チャンネル・パッシブユニット

#### 接続前の注意

- ▲機を開梱するとき、スピーカー部を持たない でください。
- 信号用ケーブルやACアダプターのコードは、 引っ掛けたりする恐れのないように接続してく ださい。
- 本機の内蔵アンプの電源を入れる前には、入力 信号をゼロか最小にしてから電源を入れてくだ さい。大きな入力信号のまま電源を入れると、 スピーカーユニットを指傷する恐れがあります。
- 大音量で長時間連続使用しないでください。聴 覚上の障害をおこす恐れがあります。
- このスピーカーシステムは、防磁加工されてい ますが、組み合せるテレビモニターの種類によ っては、画面への影響が出る場合があります。 設置位置を確定する前に、いろいろな設置方法 や位置などをテストしてください。
- ACアダプターの電源コードや電源コンセント、 または音声信号用ケーブルやプラグには、損傷 がなく、芯線同士のショートなどのないものを ご使用ください。
- 電源スイッチをオフにしてから電源コードを接 続してください。
- 本機には、音声信号以外の信号を入力しないで ください。
- 音声信号を本機に接続する際には、入力信号レ ベルをゼロか最小にし、内蔵パワーアンプの電 源スイッチをオフになっていることを確認して から接続してください。
- 接続は、正しい極性で行ってください。

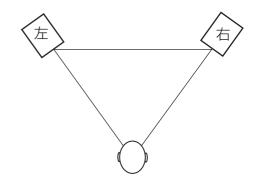
#### 接続

- 1. 電源スイッチをスタンバイ(オフ)にします。
- 2. 付属の専用ACアダプター (PS-1818) を本 機に接続し、電源を接続します。
- 3. 本機の入力端子(RCAピンジャック)に音声信 号を入力します。
- 4. 左チャンネル・アクティブユニットのリアパネ ルにある出力ターミナルと、右チャンネル・パ ッシブユニットの入力ターミナルを、付属のス ピーカーケーブルで接続します。

#### 設置

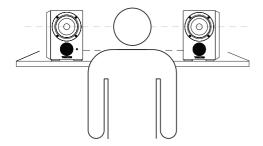
スピーカーを正しく設置することは、非常に重要 です。スピーカーを設置する位置によっては、低 域成分の量感が変わります。スピーカーの能力を 十分発揮できるよう、いろいろな位置でテストし てください。

- 電源スイッチのあるユニット (アクティブユニ ット側)を左に設置します。
- リスニングポイントと2つのスピーカーユニッ トが、正三角形になるように設置してください。



#### 第3章 準備

● スピーカーユニットの中心が耳の高さの位置に なるように設置してください。



● 鏡、ガラスなど、音を反射させるものなどの近くに設置しないでください。また、スピーカーとリスニングポイントの間にも、物を置かないでください。

## 第4章 仕様

#### 一般

定格出力: 12W + 12W

スピーカーユニット: 3インチフルレンジ

エンクロージャー形式: バスレフ型

再生周波数帯域:  $46Hz\sim20kHz$ , +0/-3dB

感度: -6dBV (0.5Vrms) 入力端子: RCAピンジャック

入力インピーダンス: 5kΩ

電源: ACアダプター (TASCAM PS-1818)

AC100-240V, 50-60Hz ACアダプター入力:

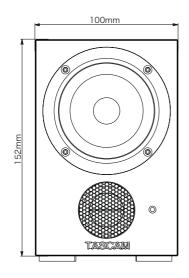
ACアダプター出力電圧: 18VDC ACアダプター出力電流: 1.8A 消費電力: 15W

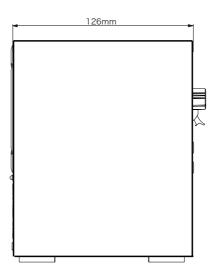
寸法(幅×高さ×奥行き): 100 x 152 x 126 mm

左チャンネル • アクティブユニット 1.2kg 質量:

右チャンネル・パッシブユニット 1.1kg

#### 寸法図





#### この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム カスタマーサポートまでご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く $10:00\sim12:00/13:00\sim17:00$ です。

**タスカム カスタマーサポート** 〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47



携帯電話・PHS・IP電話などからはフリーダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号(下記)にお掛けください。

電話: 042-356-9137 / FAX: 042-356-9185

#### 故障・修理や保守についてのお問い合わせは

修理センターまでご連絡ください。 お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30~17:00です。

ティアック修理センター 〒 190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡 2-2-8



-般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

0570-000-501

ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。 PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号(下記)にお掛けく

新電電各社をご利用の場合は、「0570」がナビダイヤルとして正しく認識されず、「現在、この電話番号は使われておりません」などのメッセージが流れることがあります。

このような場合は、ご契約の新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号(下記)にお掛けください。

電話: 042-556-2280 / FAX: 042-556-2281

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

## ティアック株式会社

〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47 http://www.tascam.jp/